

日语专业系列教材



普通高等教育“十一五”国家级规划教材
普通高等教育精品教材

日本語听力

第三版

教学参考书 第二册

主编 杜勤



华东师范大学出版社

日语专业系列教材



普通高等教育“十一五”国家级规划教材
普通高等教育精品教材

日本語听力

第三版

教学参考书 第二册

主 编 杜 勤

副主编 杨本明

编 者 元金香 王俊红 杜 勤 杨本明

张文碧 郭 丽 董 瑜 福井 祐介

图书在版编目(CIP)数据

日语听力教学参考书. 第2册/杜勤主编. —3版.
—上海:华东师范大学出版社,2015.5
ISBN 978-7-5675-3650-0

I. ①日… II. ①杜… III. ①日语—听说教学—高等学校—教学参考资料 IV. ①H369.9

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2015)第 123189 号

日语听力教学参考书·第二册(第三版)

主 编 杜 勤
责任编辑 孔 凡
封面设计 卢晓红
插 图 丁天天

出版发行 华东师范大学出版社
社 址 上海市中山北路 3663 号 邮编 200062
网 址 www.ecnupress.com.cn
电 话 021-60821666 行政传真 021-62572105
客服电话 021-62865537 门市(邮购)电话 021-62869887
地 址 上海市中山北路 3663 号华东师范大学校内先锋路口
网 店 <http://hdsdcbs.tmall.com>

印 刷 者 常熟市大宏印刷有限公司
开 本 787×1092 16 开
印 张 17
字 数 353 千字
版 次 2015 年 11 月第 2 版
印 次 2016 年 2 月第 2 次
书 号 ISBN 978-7-5675-3650-0/H·784
定 价 35.00 元

出 版 人 王 焰

(如发现本版图书有印订质量问题,请寄回本社客服中心调换或电话 021-62865537 联系)

出版说明

《日本语听力》教材初版于1998~2001年间,再版于2007~2008年间。历经8年,这次我们决定进行第三版次的修订。

该教材初版之际,其编写工作即得到了日本国际交流基金会的大力支持,每册主编均应邀赴日,在日本语言和文化学界一流专家的指导下,几易初稿直至通过审核定稿。教材一经出版,即得到了国内日语界的广泛认可,每册教材多次印刷,成为我国高校日语专业听力课程的首选教材。

随着时间的推移,日本的社会文化发生了巨大的变化,中国日语教学理念不断更新;广大日语教师在使用过程中有诸多心得,也积累了不少经验,为了满足日语教育的需求,2007年我们进行了修订,是为第二版。将教材的结构由原来的五册改为四册;修订后的“教师用书”改为“教学参考书”,每册均配套CD光盘(并有磁带供选用)。

2014年,为了适应当下日语教学现状和需求,在广泛征求高校教师的意见和建议的基础上,我们再次启动了修订工作。本次修订仍旧保持第二版时的规模,即入门篇(主编沙秀程,日本九州共立大学教授)、第一册(主编徐敏民,华东师范大学教授)、第二册(主编杜勤,上海理工大学教授)和第三册(主编侯仁锋,日本广岛大学教授;梁高峰,西安电子科技大学副教授),每一册修订幅度均在50%以上。根据广大日语专业教学一线的反馈,我们调整了入门篇与第一册、第二册之间的难度衔接;每册均配套CD光盘。特别值得一提的是,我们注重贴近日语国际能力考试的教学需求,不仅调整了听力材料的难度,更增加了部分日语国际能力考试听力题型。

这套教材为国家教育部批准的普通高等教育“十一五”国家级规划教材,我们相信,本次修订后的教材会以更高的质量呈现在广大读者面前,为我国的日语教育作出更大的贡献。我们真诚地希望日语教育的专家、学者以及广大读者继续对本教材提出宝贵的意见,以便不断改进,精益求精。

华东师范大学出版社
2015年7月

前言

语言扎根于丰腴的生活沃土当中,富有广泛的文化内涵,同时还生动地传达着时代的信息。听力作为外语学习的五项技能中的重要一项,在提高外语学习者综合应用能力上起着至关重要的作用。编写一套好的听力教材一直是我们日语教育工作者的梦想和义不容辞的责任。在日本国际交流基金会的大力支持下,华东师范大学出版社1999年出版了《日本语听力》系列教材,我们承担了其中第二册的编写工作。该教材受到广大日语学习者与业内人士的青睐和欢迎,取得了较好的社会效益。2005年11月华东师范大学出版社开始着手本系列教材的第二版修订工作,《日本语听力(第二版)》系列教材被列入普通高等教育“十一五”国家级规划教材。2014年,我们在充分采纳广大日语学习者和专家的宝贵意见与建议的基础上,经过周密的思考、严谨的构思和殚精竭虑的努力,《日本语听力(第三版)》第二册终于在2015年问世了。

《日本语听力(第三版)》第二册总修订的幅度在50%以上。具体包括:1.在原有经典语料的基础上,根据时代的变化,删除了部分陈旧的语料,重新编写了总计为10课的内容。2.在每一课的框架设计方面,我们也进行了更新。把此前“ウォーミング・アップ”环节当中出现的关键词和句型,让学生以听写的形式默写出来,以期达到真正热身的效果。3.针对2010年以来“日本语国际能力考试”的全面改革,结合学生在实际运用过程中的薄弱环节,我们在每一课的第三部分增加了“即时应答”这一新题型,设计了总计64道题目供学生练习,这也是本次修订的亮点之处。4.我们在语料的筛选环节,将日本的语言文化、教育、风俗礼仪、自然环境、衣食住行、政治社会、传统节日、审美意识等进行了平衡,比较全面的勾勒出了日本社会、日本文化、日本教育、日本风土人情的基本面貌,体现出较强的知识性和趣味性。5.我们在编写过程中延续原有的风格和思路,插入了大量生动有趣的图画,营造出轻松愉快的学习氛围,大大提高了学习的趣味性。

本册教材紧密结合新日本语能力考试的考纲,根据新日本语能力考试N2的句型和词汇内容,由易到难、循序渐进地进行了编排。

本册教材分为32课。由“学生用书”和“教师用书”构成。除了供高校日语专业大二下学期、大三上学期使用外,还适用于广大业余日语学习者。每课由单词语法热身、会话、即时应答、文章、

小知识专栏组成。

I 【ウォーミング・アップ】

让学生听写出本课出现的关键词和文型。单词语法热身部分重点训练学生的听写能力。

II 【会話】

每课设有3个会话。根据会话内容设有插图选择题和内容选择题。会话部分重点训练学生的理解能力。

III 【即時応答】

即时应答是本书的亮点,每课设有2道题目。让学生根据听到的内容,做出正确的回答。即时应答部分重点训练学生对语言的实际运用能力。

IV 【文章】

聞くまえに

在教师的指导下让学生根据插图对本课主题进行联想与思考,调动学习的积极性,使学生在听取课文内容之前先掌握一定的背景知识。

聞いてみよう

文章内容部分。在前面联想的基础上听文章内容,根据内容进行“选择”和“正误判断”。

書いてみよう

再次听取文章内容之后,让学生写出问题的答案。该部分设有“填表(或填空)”、“回答问题”两大题目。

V 【豆知識】

向学生介绍一些和主题相关的小知识,扩大学生的知识面,增强学生的跨文化交际能力。

《日本語听力(第一版)》第二册由杜勤担任主编,编写者为(按姓氏笔画排列):王丽薇、刘杰、李道荣、杜勤、沈丽丽、陆留弟、徐敏民。

《日本語听力(第二版)》第二册由杜勤担任主编,编写者为(按姓氏笔画排列):王智琴、仇宝华、朴金梅、陆宇、陆敬晔。

《日本语听力(第三版)》第二册由上海理工大学杜勤教授担任主编,杨本明担任副主编。编写者(按姓氏笔画排列)为元金香(26课、29课)、王俊红(6课、20课)、张文碧(14课、24课)、杨本明(11课、15课)、郭丽(12课)、董瑜(3课)。杨本明负责“即时应答”的编写以及单词表、句型表的整理。杜勤教授审查修订了所有稿件,福井祐介先生提出了有益的修改意见。

本次修订在策划与编写过程中得到了华东师范大学出版社王焰社长、李恒平先生、孔凡女士的鼎力支持。同时,本教材受到上海理工大学2015年“精品本科”系列教材项目资助。在本册教材付梓之际,谨向为本教材第一版、第二版做出大量工作的所有编写人员(篇幅有限,不再一一列举)致以诚挚的谢意,向所有关心过我们的团体和朋友表示衷心的感谢。同时真诚期待各位专家与广大读者提出宝贵的意见,以便我们进一步修订,使本教材日臻完善。

主编 杜勤

2015年8月

目次

1	第1課	じゃんけんぽん
8	第2課	ワイングラスを割っちゃった
15	第3課	修学旅行
23	第4課	日本人と桜
31	第5課	相づち
39	第6課	エコ社会
47	第7課	贈答
54	第8課	高齢化社会
61	第9課	女性の社会進出
69	第10課	車のコミュニケーション
76	第11課	コンパに行く
84	第12課	部活
92	第13課	女性の結婚観
100	第14課	今どきの若者
108	第15課	スカイツリーに登ってみよう
116	第16課	一寸法師

目次

123	第 17 課	ビジネスマナー
130	第 18 課	和魂漢才
138	第 19 課	漫画
145	第 20 課	極楽の湯
153	第 21 課	漢字
161	第 22 課	茶道
169	第 23 課	華道
177	第 24 課	ニート
185	第 25 課	住宅事情
193	第 26 課	和食文化
201	第 27 課	島国
209	第 28 課	日本人の名前
216	第 29 課	スマートフォン時代
224	第 30 課	稲作文化
232	第 31 課	日本語に見る和の精神
239	第 32 課	恥の文化
247		単語表(単語リスト)

第1課 じゃんけんぽん

ウォーミングアップ

■ 単語を書こう：

CDを聞いて、単語の読み方を書きなさい。

1. じゃんけんぽん
2. グー
3. チョキ
4. パー
5. 勝負しょうぶ
6. 沈むしずむ
7. 塞ぐふさぐ
8. 井戸いど
9. 中指なかゆび
10. 人差し指ひとさしゆび

■ 文法を習おう：

CDを聞いて、文を完成しなさい。

1. ～ことにする

聴解か、じゃ、俺、行かないことにするぜ。

2. ~ばかり、~

それも仕方ねえだろう。どうせ行っても居眠りするばかりだし。

3. ~てやる

分かった。今回だけは行ってやるから。

4. ~にする

仲間が「今日はどっちにする」と互いに聞いたりします。

会 話

会話 ①

A: ねえ、午後は何の授業?

B: ええと、聴解だ。

A: 聴解か、じゃ、俺、行かないことにする。

B: 行かないってどういう意味だ。お前、授業をさぼる気?

A: それも仕方ないだろう。どうせ行っても居眠りするばかりだし。

B: お前が真面目に勉強しないだけだろう。

A: だってそうだろう。聴解の教科書、つまらないし。

B: でも今回は違うぞ。さっき読んだんだけど、これ超面白いよ。

A: よせよ、そんなこと言ったって。

B: お前、うちの先生が作った教科書をなめるんじゃない。

A: 分かった、分かった。今回だけは行ってやるから。

1. 二人は午後何をしますか。abcdの中から一つ選んで○をつけなさい。

a	b	○ c	d
---	---	-----	---

2. もう一度 CD を聞いて、会話の内容と合っているものを abcd の中から一つ選んで○をつけなさい。

a 今回の教科書は面白いようです。

b 二人は聴解の授業が好きです。

- c 二人とも真面目な学生です。
d 二人はいつも聴解の授業をさぼります。

a	b	c	d
---	---	---	---

会話 ②

- 女:大きいカニだわ。おいしそうね。
男:あっ、これ、じゃんけんで勝った。
女:じゃんけん? じゃ、ギャンブルなの。
男:まあ、そういうこと。
女:へえー、でもすごいわね、よくこんなものを。
男:実はね、向こうはとんでもないお馬鹿さんで、毎回毎回チョキだけ出して…
女:そんな馬鹿な人もいるの。どんな人かしら。
男:君はもう会ったよ。今食べてるやつ。
女:もしかして、このカニのこと?
男:ああ、だってほら、こいつチョキしか出せないんだ。
女:もう、よくもあたしを騙したわね。

1. 二人は今何をしていますか。abcdの中から一つ選んで○をつけなさい。

a	b	c	d
---	---	---	---

2. もう一度CDを聞いて、会話の内容と合っているものをabcdの中から一つ選んで○をつけなさい。

- a 女の方は馬鹿な人に会いました。
b 男の方は女の方を騙しました。
c カニもじゃんけんができます。
d 男の方はじゃんけんで勝ちました。

a	b	c	d
---	---	---	---

会話 ③

- 隆:ねえねえ、利、聞いた、今日転校生が来るって。

利: そうか。で、聞いてどうする。

隆: 馬鹿か、お前、かわいい女の子かもよ。ひょっとしたら俺のタイプかも。

利: ちえっ、こういう場合はあんまり期待しないほうがいいよ。がっかりするからね。

隆: お前、何か聞いたのか。

利: えっ、いや、ぜんぜん。

隆: なら俺の夢を壊すな。

利: お前のためだ。

(ベル)

利: おい、隆、席に戻れ、授業始まるぞ。

隆: いや、だって、来るぞ、転校生が。

利: まったくしょうがないやつだぜ。…見た? 隆、どうした?

隆: やべえ。

1. 二人は今どこにいますか。abcdの中から一つ選んで○をつけなさい。

a	b	c	(d)
---	---	---	-----

2. もう一度CDを聞いて、会話の内容と合っているものをabcdの中から一つ選んで○をつけなさい。

a 利君は転校生がかわいいと思っています。

b 利君は転校生にすごく興味があります。

c 隆君は静かに先生の話聞いています。

d 隆君は転校生を見てがっかりしました。

a	b	c	(d)
---	---	---	-----

即時応答

まず文を聞きなさい。それから、それに対する返事を聞いて、abcの中から、最もよいもの一つを選びなさい。

1 番

男: 野球を習いたいんですが。

女: a 野菜なら、駅前のスーパーがいいですよ。

- b 勉強なら、図書館へ行ったほうがいいですよ。
c スポーツなら、駅前の教室がいいですよ。

正解:c

2番

男:タバコはご遠慮ください。

女:a あ、遠慮してください。

b あ、すみません。

c いいえ、結構です。

正解:b

文章

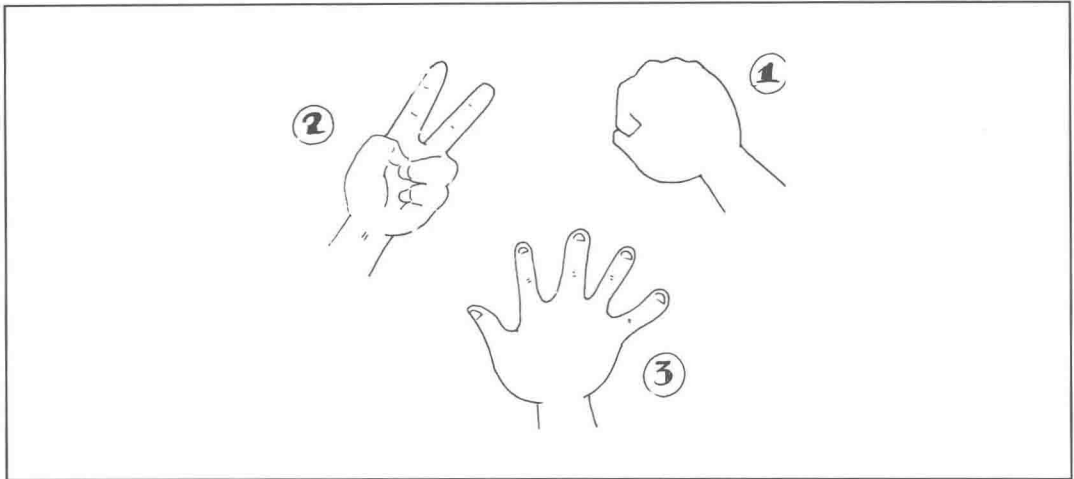
私の勤めている学校には食堂が二つあります。昼ごはんの時間になると、仲間で「今日はどっちにする」と互いに聞いたりします。最後はやはりじゃんけんで決めます。確かに子供の頃から、何かあるたびにじゃんけんをしてきました。大きさの違うりんごを選ぶ時も、順番を決める時も、そうでした。

じゃんけんは日本だけではなく、世界中に見られ、よく似ているそうです。私たちが親しんでいる「グー、チョキ、パー」のじゃんけんを見ますと、手を握る「グー」は石を、人差し指と中指を出す「チョキ」ははさみを、指を全部広げる「パー」は紙を表します。「じゃんけんぽん」と言っただけで、グー、チョキ、パーの中から一つを出して、勝負をつけます。はさみは紙を切りますが、石にはどうしようもありません。チョキはパーに勝ち、グーには負けです。紙は石を包むので、パーはグーに勝ちます。

でも、フランスのじゃんけんの種類はもう一つあります。日本と同じく「グー」は「石」、「チョキ」は「はさみ」を表しますが、「パー」は日本と違って「木の葉」を意味します。そのほかに、手をぎゅっと握らないで、丸を作る「井戸」があります。石ははさみに勝ち、はさみと石は井戸に沈むから、井戸ははさみと石に勝ちます。木の葉は石を包むから石に勝ち、井戸を塞いでしまいうから井戸にも勝ちます。このように、三つではなく、四つの種類でじゃんけんしてみるのも面白いことではないでしょうか。

聞くまえに:

1. 次のイラストを見て、これから聞く話はどんな話題かを考えなさい。



2. 上のイラストはじゃんけんぽんの場面ですが、①②③を日本語でそれぞれ何と言いますか。abcdの中から一つ選んで○をつけなさい。

- a ①グー、②チョキ、③パー
- b ①チョキ、②パー、③グー
- c ①チョキ、②グー、③パー
- d ①パー、②チョキ、③グー

<input checked="" type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> d
------------------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------

聞いてみよう：

1. フランスのじゃんけんの種類には日本にないものがあります。abcdの中から一つ選んで○をつけなさい。

- a 石です。
- b 井戸です。
- c 鉄です。
- d 紙です。

<input type="radio"/> a	<input checked="" type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> d
-------------------------	------------------------------------	-------------------------	-------------------------

2. CDの内容と合っているものに○、違っているものに×をつけなさい。

- a じゃんけんぽんは子供の時にだけやるゲームです。
- b じゃんけんぽんのやり方は世界共通です。
- c フランスでの「パー」は日本と違うことを表しています。

d 日本で、チョキがパーに勝つのは、はさみが紙を切るからです。

a	b	c	d
×	×	○	○

書いてみよう:

1. もう一度 CD を聞いて、次の表を完成しなさい。

	具体的な表現
じゃんけん	① 手を握る「グー」は石を表します。 ② 人差し指と中指を出す「チョキ」ははさみを表します。 ③ 指を全部広げる「パー」は紙を表します。

2. 次の質問に答えなさい。

(1) 子供の頃、「私」は何をする時、じゃんけんで決めましたか。

大きさの違うりんごを選ぶ時も、順番を決める時も、じゃんけんで決めました。

(2) 日本でパーがグーに勝つのはどうしてですか。

紙は石を包むので、パーはグーに勝ちます。

(3) 「パー」はフランスで何を表していますか。

木の葉を表しています。

(4) 井戸がはさみと石に勝つのはどうしてですか。

はさみと石は井戸に沈むから、井戸ははさみと石に勝ちます。

豆知識

じゃんけんの語源

じゃんけんは、近世に中国から入った拳遊びの一種で、当時は酒席で行われることが多かったです。

拳遊びには「虫拳」、「狐拳」、「本拳」、「石拳」など、数種類の拳遊びがあり、日本では「石拳」が残り、「じゃんけん」となりました。じゃんけんの語源は「石拳(じゃくけん)」が訛ったとする説や、「鉞拳・両拳(りゃんけん)」が訛ったとする説などの諸説がありますが、中国語が訛ったものであることには違いありません。

第2課 ワイングラスを割っちゃった

ウォーミングアップ

■ 単語を書こう：

CDを聞いて、単語の読み方を書きなさい。

1. お見舞い おみまい
2. 花束は なたば
3. 鉢植えは ちうえ
4. 付く つく
5. 寝付く ねつく
6. 通ずる つうずる
7. 食器 しょつき
8. 隠れる かくれる
9. バイト先 バイトさき
10. 季節感 せつかん

■ 文法を習おう：

CDを聞いて、文を完成しなさい。

1. ～たほうがいい